９　外国語

学校番号	１００９

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ（後期）	２	第１学年	・WORLD TREK English Communication Ⅰ New Edition

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰ（後期）の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。それらの基礎となる単語力やリスニング力を培う活動を主に１年生では多く行っていきます。また、ペア・ワークなどで人と協力して問題を解決する能力も育成しますので、授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ（後期）」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に準じた副教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅰ ･インタビューテスト	･自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら and, but, because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章をかくことができる。	コミュ英Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査	決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について内容を理解することができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	コミュ英Ⅰ ・リスニングテスト	・５０字程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	コミュ英Ⅰ ･リーディングテスト ･音読テスト ･定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解

実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４ 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （９時間）	ハワイに渡った人々と航海術	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークでハワイについて知っていることに関して互いに協力しながら会話を続ける。	ワークシートを利用して、ハワイに関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		ハワイに渡った人々についての説明を読み、その内について、写真を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	ハワイに渡った人々についての説明を読み、その内容について、写真を見て内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	ハワイに渡った人々についての説明を読み、その内容について、写真を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることできる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			
		パートごとにハワイに渡った人々についての説明を聞き、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	ディクテーションにおいて、新出単語や熟語の理解度を、定期テストにおいて、内容の理解度をを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		難しい課題に直面したときに大切なことをハワイに渡った人々の話を通して学ぶ。	ハワイに渡った人々たちの姿について理解する。	ハワイに渡った人々の姿について理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （１０時間）	カップラーメンの発明について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、カップラーメンの発明について、互いに協力しながら会話を続ける。	ワークシートを利用して、英語で書く俳句に関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		カップラーメンの発明についての説明を読み、その内容について、写真を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	カップラーメンの発明についての説明を読み、その内容について、写真を見て、内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	カップラーメンの発明についての説明を読み、その内容について、写真を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			

		パートごとにカップラーメンの発明についての説明を聞き、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	ディクテーションにおいて、新出単語や熟語の理解度を、定期テストにおいて、内容の理解度をを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本文化の一つであるカップラーメンの発明について学ぶ。	カップラーメンの発明についての特徴について理解する。	カップラーメンの発明について理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 （１０時間）	キューピーの誕生について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、自分の成し遂げたいことについて互いに協力しながら会話を続ける。	ワークシートを利用して、自分の成し遂げたいことについて、対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		キューピーの誕生についての説明を読み、その内容について、写真を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	キューピーの誕生についての説明を読み、その内容について、写真を見て、内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	キューピーの誕生についての説明を読み、その内容ついて、写真を見ながら教師の英語での問いかけで英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			
		パートごとにキューピーの誕生についての説明を聞き、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	ディクテーションにおいて、新出単語や熟語の理解度を、定期テストにおいて、内容の理解度をを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		キューピー人形の社会に及ぼした影響とその背景を考える。	パートごとにキューピーの誕生について理解する。	パートごとにキューピーの誕生について理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 （１１時間）	じゃがいもの誕生と栽培について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		じゃがいもの誕生と栽培について、互いに協力しながら会話を続ける。	ワークシートを利用して、じゃがいもの誕生と栽培について関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		じゃがいもの誕生と栽培についての説明を読み、その内容について、写真と地図を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	じゃがいもの誕生と栽培についての説明を読み、その内容について、写真や地図を見て、内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	じゃがいもの誕生と栽培について、写真や地図を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。

		「外国語理解の能力」			
		じゃがいもの誕生と栽培について、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	ディクテーションにおいて、新出単語や熟語の理解度を、定期テストにおいて、内容の理解度をを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		じゃがいもの誕生と栽培が社会に与えた影響について考える。	じゃがいもの誕生と栽培が社会に与えた影響について理解する。	じゃがいもの誕生と栽培が社会に与えた影響について理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、知識が身に付いているかを判断する。